



雪崩の脅威

大切な命と暮らしをおびやかす



雪崩防災週間

12月1日→7日

主催：国土交通省・都道府県

国土交通省 雪崩



後援：消防庁、文部科学省、(公社)砂防学会、全国スキー安全対策協議会、全国積雪寒冷地帯振興協議会、全国雪対策連絡協議会、(公財)全日本スキー連盟、(一財)日本鋼索交通協会、(公社)日本山岳スポーツライミング協会、(一社)日本新聞協会、(公社)日本雪氷学会、NHK、(一社)日本民間放送連盟、日本雪工学会、(公社)雪センター
協賛：(一財)河川情報センター、(一社)建設広報協会、(NPO)土砂災害防止広報センター、(一財)砂防・地すべり技術センター、(一財)砂防フロンティア整備推進機構、(一社)斜面防災対策技術協会、(一社)全国治水砂防協会、全国地すべり崩れ対策協議会



こんなとき...

なだれ 雪崩の危険信号です。

降雪や降雨の後、
天気が良く
気温が上がったとき



気温が低く
古い雪の上に
多量の新雪が積もったとき

雪崩の速度

表層雪崩



ブレーキの位置

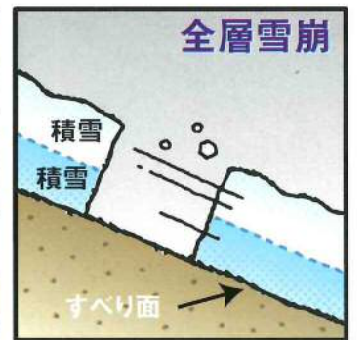
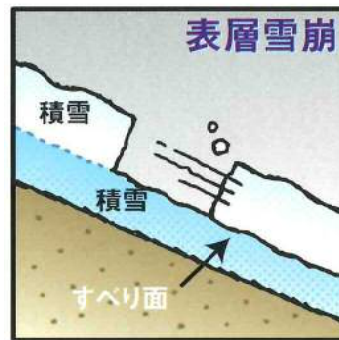
全層雪崩



雪崩の速度は、雪崩の密度、層厚などの要因によっていろいろです。おおむね、表層雪崩の場合は100~200Km/hと新幹線並みの速度。また、全層雪崩の場合は40~80Km/hと自動車並みの速度とされています。新幹線と自動車では、ブレーキをかけてから止まるまでの走行距離が違うのと同様に、表層雪崩の方がより遠くまで流下します。

雪崩の種類

雪崩とは山腹に積もった雪が重力の作用によって、崩れ落ちる現象をいいます。また、すべり面の位置の違いによって大きく表層雪崩と全層雪崩の2つに分けられます。



雪崩対策事業

怖い雪崩災害から地域を守るための雪崩防止施設が建設されています。

●砂防工事建設現場などでも雪崩が発生する可能性があります。十分に注意してください。



ませでら 新潟県糸魚川市大字櫛口 減勢工



お新にまち にじかい 青森県南津軽郡大鰐町大字虹貝(虹貝2号)